

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策 火災や地震、海が近いので水害時昼夜を問わず入居者が安全に避難できる方法を全職員が身につけると共に、地域との協力体制を築いていく。グループホームのみを対象とした避難訓練も行って行く。	避難訓練などは定期的に行っているが2024の法改正に向けてBCP(事業継続計画)の策定し職員浸透に向けて研修、訓練の実施を行っていく。	①大阪市老人福祉連盟のBCP研修7月6日 後日復習を兼ねたのスタッフ(グループ内研修) ②再度10月19日研修参加 その間計画書作成 具体的なシュミレーションを計画し避難訓練を行う	6ヶ月
2	4	○運営推進会議について コロナ禍の中集まってもらえないことも出来ず、他の委員会でも他施設はそんな中でも開催していたと聞いて今年度は役員の数も増やし地域の方々にも周知してもらえる取り組みを行っていく。	皆様に参加してもらえるような会議の場を作っていく。スライドショーも音楽、セリフなどを取り入れた物を作成していく。地域の方に施設を知ってもらう。	地域の活動に参加(町の掃除、体操、など)し地域の方と顔見知りになる。入居者とスタッフの参加。レクリエーション的な物の充実(写真撮る)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。